

2009年8月6日

機能性樹脂製品の価格修正について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光)は、機能性樹脂製品について下記の通り価格修正を実施することとし、お客様との交渉を開始いたしました。

記

1. 価格修正の理由

原油、ナフサ価格は上昇基調にあり、今後もかかる基調が続くことが予想されます。これにもなう原料樹脂等の価格の上昇により、機能性樹脂事業の収益は大きな影響を受けており、自助努力によるコスト吸収も困難な状況にあることから、製品価格に転嫁せざるを得ないと判断しました。

2. 対象製品

サーモラン (オレフィン系エラストマー)
ラバロン (スチレン系エラストマー) 旧スミフレックス QE シリーズを含む
ゼラス (オレフィン系エラストマー)
プリマロイ (ポリエステル系エラストマー)
ミラプレーン (特殊ポリオレフィン系エラストマー)
リンクロン (架橋性樹脂)
モルデックス (架橋性樹脂)
オレフィスタ (ノンハロ難燃電線用樹脂)
VMX (イージーピール性樹脂)
モディック (接着性樹脂)
プリマロイ - AP(接着性樹脂)

3. 値上げ幅

+ 26 円 / kg 以上

4. 時期

2009年9月1日納入分以降

以上

【問合せ先】

三菱化学株式会社 広報・IR室

TEL:03-6414-3730